

平成8年度

日南市内遺跡発掘調査概報

- ・飫肥城下町遺跡(上野家)
- ・柿ノ木平遺跡
- ・飫肥城下町遺跡(大塚家)

1997.3

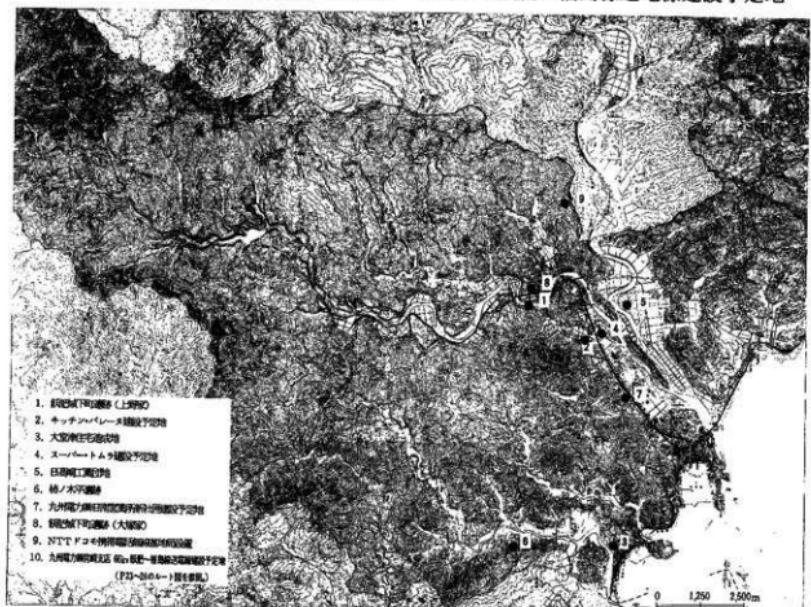
日南市教育委員会

日南市埋蔵文化財調査報告書 第6集

平成8年度

日南市内遺跡発掘調査概報

- ・飫肥城下町遺跡（上野家）
- ・キッチン・パレーヌ建設予定地
- ・大堂津住宅造成地
- ・スーパー・トムラ建設予定地
- ・日高嶋工業団地予定地
- ・柿ノ木平遺跡
- ・九州電力(株)日南営業所新社屋建設予定地
- ・飫肥城下町遺跡（大塚家）
- ・NTTドコモ携帯電話無線基地局予定地
- ・九州電力(株)宮崎支店 66kv 飫肥～福島線送電線建設予定地



1997.3

日南市教育委員会

序

この報告書には、日南市教育委員会にて平成7年度から8年度にかけて埋蔵文化財の有無を確認するため実施した10件の発掘調査の概要を記載しております。

バブル景気がはじけてから全国的には大規模な開発に伴う遺跡調査数は、鎮静化したように思えますが、日南市においてはここ数年、公共建築物やそれに伴うアクセス道路の建設、災害や震災等に備えるライフライン設置工事に伴う調査等が増えてきております。

こうした状況の中、平成7年度には、工業団地造成に伴う試掘調査など7件、平成8年度には九州電力(株)の66kV糸肥～福島線送電線工事に伴う試掘調査を中心として3件の埋蔵文化財の有無を確認する為の調査を実施することができました。

本市教育委員会では、今回試掘調査を実施することにより確認された埋蔵文化財はもちろんのこと数多く存在するであろう未確認の埋蔵文化財についても、今後とも開発側等との充分な情報交換や協議などをすすめてその保護に資するよう努力していきたいと思います。

最後になりましたが、調査にあたりご指導いただきました宮崎県教育委員会を初め、調査にご協力いただいた調査補助員、地元関係各位に厚くお礼を申し上げます。

平成9年3月

日南市教育長 野邊行俊

例　　言

1. 本書は、平成7年度及び8年度に日南市教育委員会が実施した埋蔵文化財発掘調査の概要である。
2. 掲載した調査地は、平成7年度分が日南市大字楠原所在の飫肥城下町遺跡、日南市大字戸高所在のキッチン・パレス建設予定地、日南市大堂津の住宅地造成地、日南市大字星倉に建設予定のスーパー・トムラ、日南市大字東弁分に造成予定の工業団地、日南市大字上方の交流センター建設予定地、日南市中央通所在の九州電力日南営業所新社屋建設予定地の7ヶ所。平成8年度分が日南市大字楠原所在の飫肥城下町遺跡、日南市大字板敷建設予定の携帯電話無線基地局（NTTドコモ）、九州電力（株）宮崎支店66kv飫肥～福島線送電線建設予定地の3ヶ所である。

3. 調査の体制

調査主体	日南市教育委員会
教　育　長	野邊 行俊
社会教育課長	藤原 英一
文　化　係　長	岡本 武憲
庶務担当	主　事　長友 恵子
調査担当	文　化　係　長岡本 武憲
	主　事　的場 丈明
調査補助	佛教大学学生 和田るみ子
調査補助員	鎌田留次郎、鎌田和枝、黒木正男、黒木カヨ、田畠フミ子、前田マサ子、福田スエ、大田原俊太郎、谷口キヨ子、須志田修貴島芳栄、太田忠、福田福一 他

4. 現地調査は、岡本、的場が行った。
5. 実測及びトレースは、岡本、的場、和田、鎌田、谷口が行った。
6. 本書の編集執筆は、的場が行った。
7. 各トレンチについてのレベルは、海拔高、方位は磁北である。

本文目次

1. 飯肥城下町遺跡（上野家）		
位置と環境・	3	
調査に至る経緯・	3	
調査の結果・	3	
2. キッチン・パレーヌ建設予定地		
位置と環境・	5	
調査に至る経緯・	5	
調査の結果・	5	
3. 大堂津住宅造成地		
位置と環境・	7	
調査に至る経緯・	7	
調査の結果・	7	
4. スーパー・トムラ建設予定地		
位置と環境・	9	
調査に至る経緯・	9	
調査の結果・	9	
5. 日高崎工業団地		
位置と環境・	11	
調査に至る経緯・	11	
調査の結果・	11	
6. 柿ノ木平遺跡		
位置と環境・	13	
調査に至る経緯・	13	
調査の結果・	13	
7. 九州電力(株)日南営業所新社屋建設予定地		
位置と環境・	18	
調査に至る経緯・	18	
調査の結果・	18	
8. 飯肥城下町遺跡（大塚家）		
位置と環境・	20	
調査に至る経緯・	20	
調査の結果・	20	
9. NTTドコモ携帯電話無線基地局予定地		
位置と環境・	22	
調査に至る経緯・	22	
調査の結果・	22	
10. 九州電力(株)宮崎支店 6.6 kV 飯肥～福島線送電線建設予定地		
位置と環境・	25	
調査に至る経緯・	25	
調査の結果・	25	

挿図目次

第1図	飯肥城下町遺跡位置図	1
第2図	飯肥城下町遺跡（上野家）位置図	2
第3図	飯肥城下町遺跡（上野家）トレンチ位置図	2
第4図	飯肥城下町遺跡（上野家）土層断面図	2
第5図	キッチン・パレーヌ建設予定地 位置図	3
第6図	キッチン・パレーヌ建設予定地 トレンチ位置図	4
第7図	キッチン・パレーヌ建設予定地 土層断面図	4
第8図	大堂津住宅造成地 位置図	5
第9図	大堂津住宅造成地 トレンチ位置図	6
第10図	大堂津住宅造成地 土層断面図	6
第11図	スーパー・トムラ建設予定地 位置図	7
		8

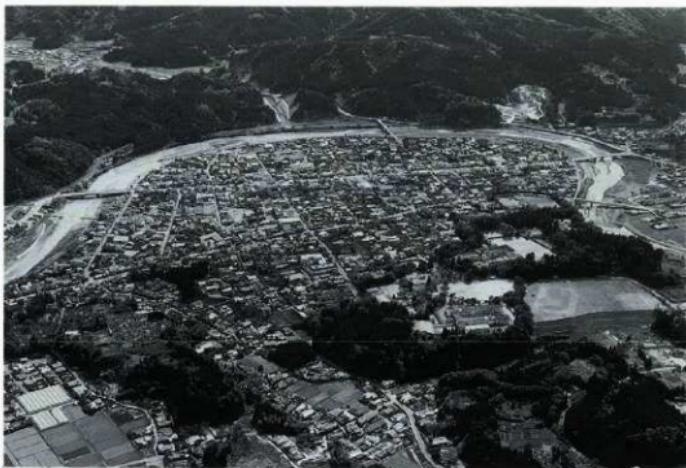
第12図	スーパー・トムラ建設予定地	トレンチ位置図	8
第13図	スーパー・トムラ建設予定地	土層断面図	9
第14図	日高崎工業団地	位置図	10
第15図	日高崎工業団地	トレンチ位置図	10
第16図	日高崎工業団地	土層断面図	11
第17図	柿ノ木平遺跡	位置図	12
第18図	柿ノ木平遺跡	トレンチ位置図	12
第19図	柿ノ木平遺跡	土層断面図（その1）	14
第20図	柿ノ木平遺跡	土層断面図（その2）	15
第21図	九州電力(株)日南営業所新社屋建設予定地	位置図	17
第22図	九州電力(株)日南営業所新社屋建設予定地	トレンチ位置図	17
第23図	九州電力(株)日南営業所新社屋建設予定地	土層断面図	18
第24図	飫肥城下町遺跡（大塚家）	位置図	19
第25図	飫肥城下町遺跡（大塚家）	トレンチ位置図	19
第26図	飫肥城下町遺跡（大塚家）	土層断面図	20
第27図	NTTドコモ携帯電話無線基地局予定地	位置図	21
第28図	NTTドコモ携帯電話無線基地局予定地	トレンチ位置図	21
第29図	NTTドコモ携帯電話無線基地局予定地	土層断面図	22
第30図	九州電力(株)宮崎支店66kV飫肥～福島線送電線設置工事	ルート図	23～24
第31図	九州電力(株)宮崎支店66kV飫肥～福島線送電線設置工事	トレンチ位置図 その1	26
第32図	九州電力(株)宮崎支店66kV飫肥～福島線送電線設置工事	トレンチ位置図 その2	27
第33図	九州電力(株)宮崎支店66kV飫肥～福島線送電線設置工事	土層断面図 その1	28
第34図	九州電力(株)宮崎支店66kV飫肥～福島線送電線設置工事	土層断面図 その2	29
第35図	九州電力(株)宮崎支店66kV飫肥～福島線送電線設置工事	土層断面図 その3	30

図版目次

図版1	飫肥城下町遺跡 全景	1	
図版2	飫肥城下町遺跡（上野家） 土層断面	3	
図版3	キッチン・パレーヌ建設予定地 土層断面	5	
図版4	大堂津住宅造成地 土層断面	7	
図版5	スーパー・トムラ建設予定地 土層断面	9	
図版6	日高崎工業団地 土層断面	11	
図版7	柿ノ木平遺跡 全景	13	
図版8	柿ノ木平遺跡 土層断面	16	
図版9	九州電力(株)日南営業所新社屋建設予定地 土層断面	18	
図版10	飫肥城下町遺跡（大塚家） 土層断面	20	
図版11	NTTドコモ携帯電話無線基地局予定地 土層断面	22	
図版12	九州電力(株)宮崎支店66kV飫肥～福島線送電線設置工事	土層断面 その1	31
図版13	九州電力(株)宮崎支店66kV飫肥～福島線送電線設置工事	土層断面 その2	32

飫肥城下町遺跡
(上野家)

飫肥城下町遺跡全景



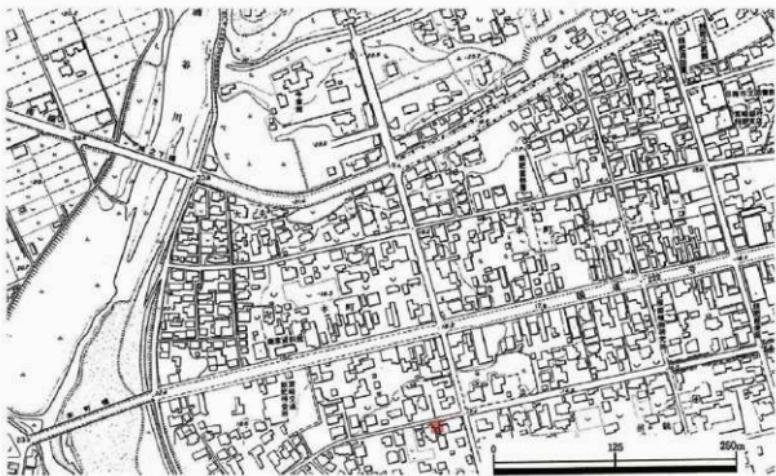
図版 1

飫肥城下町遺跡位置図



第 1 図

糸肥城下町遺跡（上野家）位置図



第 2 図

糸肥城下町遺跡（上野家）トレンチ位置図



第 3 図

(位置と環境)

飫肥城下町遺跡は、国選定重要伝統的建造物群保存地区を含む周知の埋蔵文化財包蔵地内である。今回調査を実施した上野家は、前鶴通りと大手門から下ってきた通りが交差する地点、日南市大字楠原字前鶴上3789-2番地に位置しており、近世の飫肥城下町の地割りによると下級武士の居住地域にあたる。

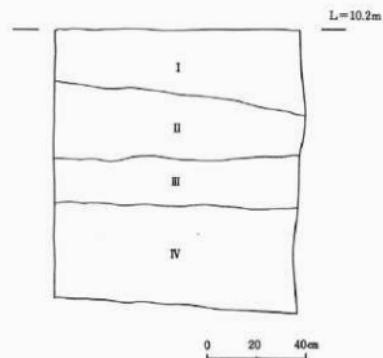
(調査の経緯)

今回の調査は、飫肥城下町遺跡内に位置する上野家隠居の新築に伴う埋蔵文化財の有無を確認するための調査である。調査対象地は、前鶴通りに面する城下町の趣をよく残す石垣が続く通りの一角に位置している。調査では、隠居建築予定地内に1m*2mのトレンチを1ヶ所設定して造構、遺物の確認を行った。

(調査の結果)

今回の調査の結果、造構、遺物とも確認されなかった。土層の状況と酒谷川がすぐ近いという地理的条件等を考慮すると河川の氾濫などによる層位と考えられる。

飫肥城下町遺跡（上野家）土層断面図



- I. 10 Y.R. 1/1 黒色 表土(耕作土)
II. 7. 6 Y.R. 2/1 黒色 Iより少し粘質(5~10cmの層を含む)
III. 10 Y.R. 3/2 黒褐色 粘質土
IV. 2. 5 Y.R. 4/2 暗灰黄色 3~5cmの層を含む 粘質土

飫肥城下町遺跡（上野家）土層断面



第 4 図

図 版 2

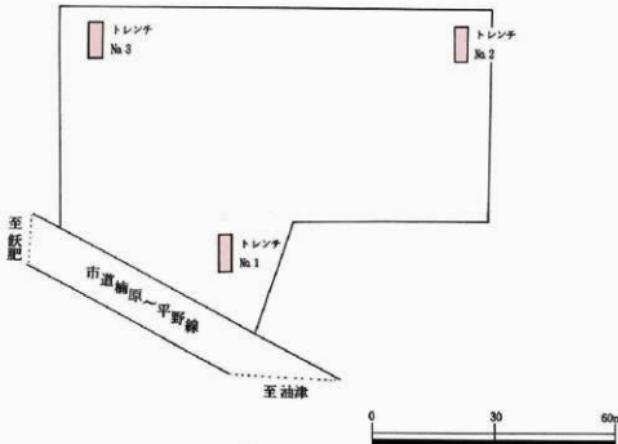
キッチン・バレーヌ建設予定地

キッチン・パレーヌ建設用地位置図



第 5 図

キッチン・パレーヌ建設用地トレンチ位置図



第 6 図

〔位置と環境〕

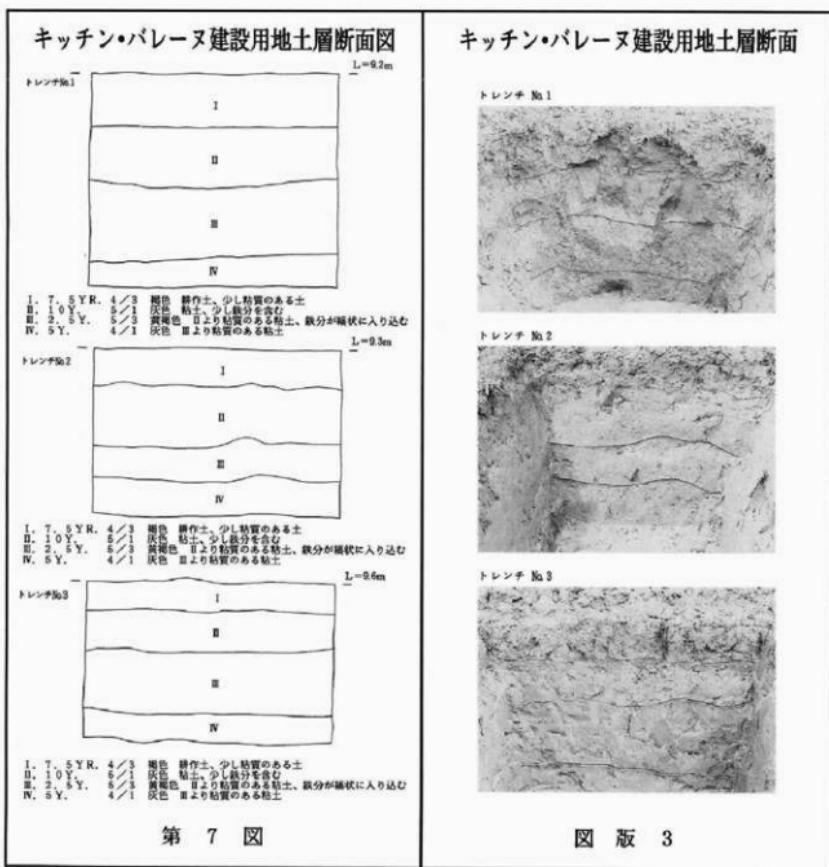
キッチン・パレーヌ建設用地は、日南市大字星倉字渡瀬4599番地他に位置している。市道楠原～平野線とJR日南線に挟まれた水田地帯である。

〔調査の経緯〕

今回の調査は、スーパー建設に伴う埋蔵文化財の有無を確認するための調査である。調査対象地は、水田として利用されていたので休耕時期に調査を実施した。調査では、スーパー建設用地内に1m*2mのトレチを3ヶ所設定して遺構、遺物の確認を行った。

〔調査の結果〕

今回の調査の結果、遺構、遺物とも確認されなかった。

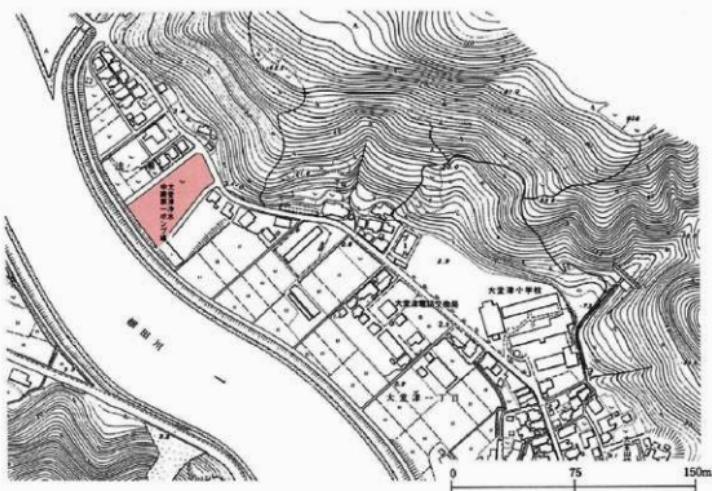


第 7 図

図 版 3

大堂津住宅造成地

大堂津住宅造成地位置図



第 8 図

大堂津住宅造成地トレンチ位置図



第 9 図

〔位置と環境〕

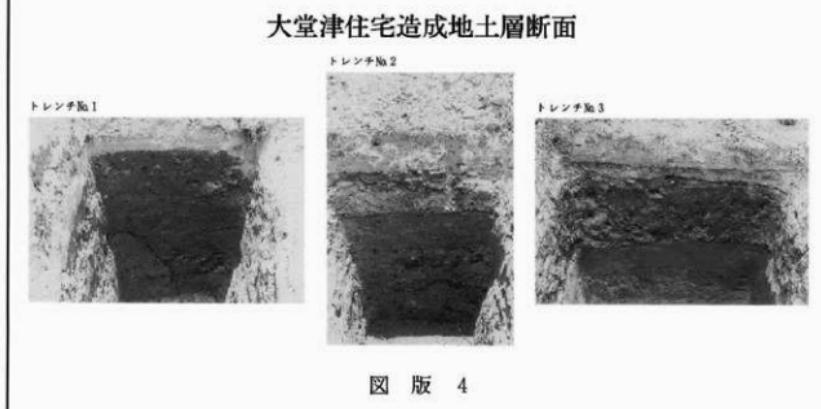
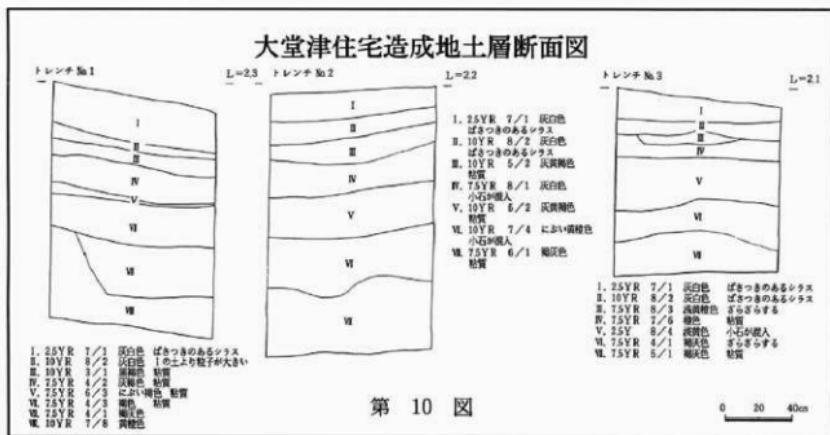
大堂津住宅造成地は、日南市大字下方字淵之鼻3684番地5号他に位置している。東へ数キロ行くと大堂津港が位置している。

〔調査の経緯〕

今回の調査は、住宅建設の為の造成工事に伴う埋蔵文化財の有無を確認するための調査である。調査対象地は、水田として利用されており、造成用地内に1m * 2mのトレンチを3ヶ所設定して遺構、遺物の確認を行った。

〔調査の結果〕

今回の調査の結果、遺構、遺物とも確認されなかった。



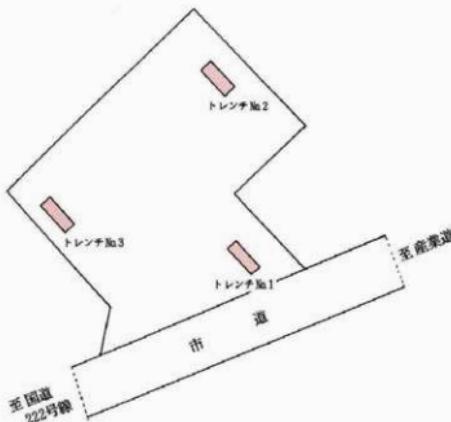
スーパー・トムラ建設予定地

スーパー・トムラ建設用地位置図



第 11 図

スーパー・トムラ建設用地 トレンチ位置図



第 12 図

〔位置と環境〕

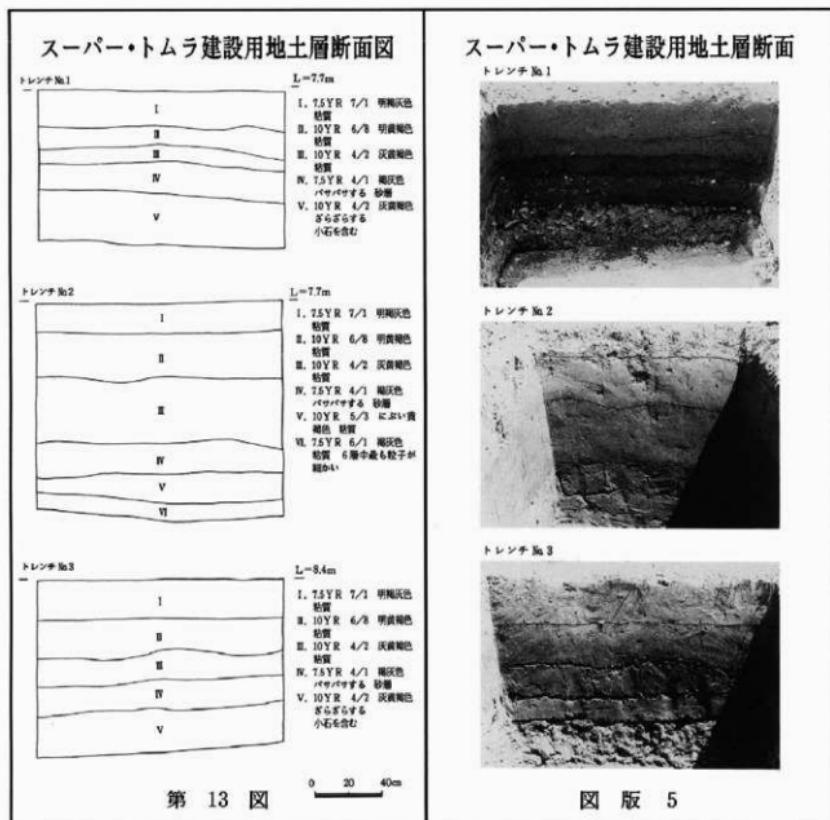
スーパー・トムラ建設用地は、日南市大字星倉字立野地内に位置している。国道222号線を日南から飫肥方面へ向かい馬越の坂を下ったT字路交差点を産業道路側へ右折した地点の水田地帯に当該スーパー建設用地はある。

〔調査の経緯〕

今回の調査は、スーパー建設の為の造成工事に伴う埋蔵文化財の有無を確認するための調査である。調査対象地は、水田として利用されており、造成用地内に1m*2mのトレンチを3ヶ所設定して遺構、遺物の確認を行った。

〔調査の結果〕

今回の調査の結果、遺構、遺物とも確認されなかった。

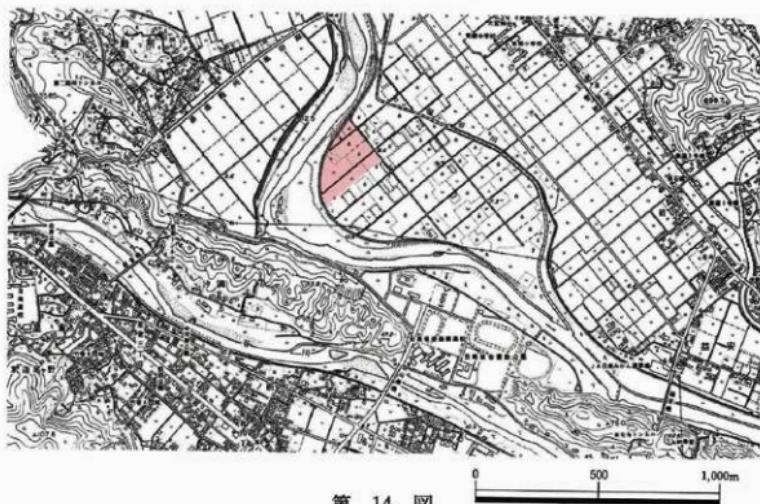


第 13 図

図版 5

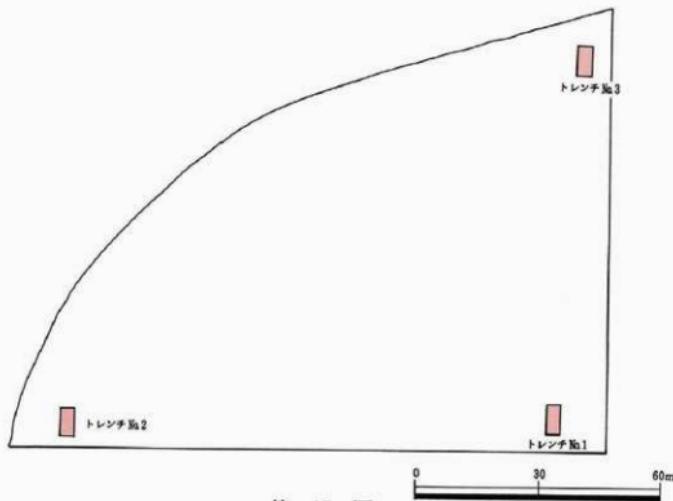
日高嶋工業団地予定地

日高嶋工業団地予定地位置図



第 14 図

日高嶋工業団地予定地トレンチ位置図



第 15 図

〔位置と環境〕

日高崎工業団地導入予定地は、日南市大字東井分子下鶴282番地他に位置している。国道222号線を日南から北郷方面へ向かい東郷小・中学校とその西側を流れる広渡川に挟まれた果樹園と水田地帯の一角で広渡川と接する部分に位置する。当該開発予定地は、果樹園として利用されており作物に影響のない部分での試掘調査を行った。

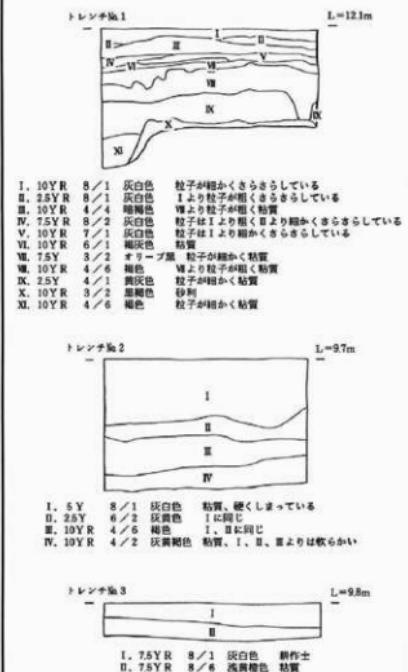
〔調査の経緯〕

今回の調査は、日高崎地区農村地域工業等導入開発に伴う埋蔵文化財の有無を確認するための調査である。調査対象地は、主に果樹園として利用されており、作物に影響のない部分での対象地内に1m*2mのトレンチを3ヶ所設定して遺構、遺物の確認を行った。

〔調査の結果〕

今回の調査の結果、遺構、遺物とも確認されなかった。

日高崎工業団地予定地土層断面図



日高崎工業団地予定地土層断面



第 16 図

図 版 6

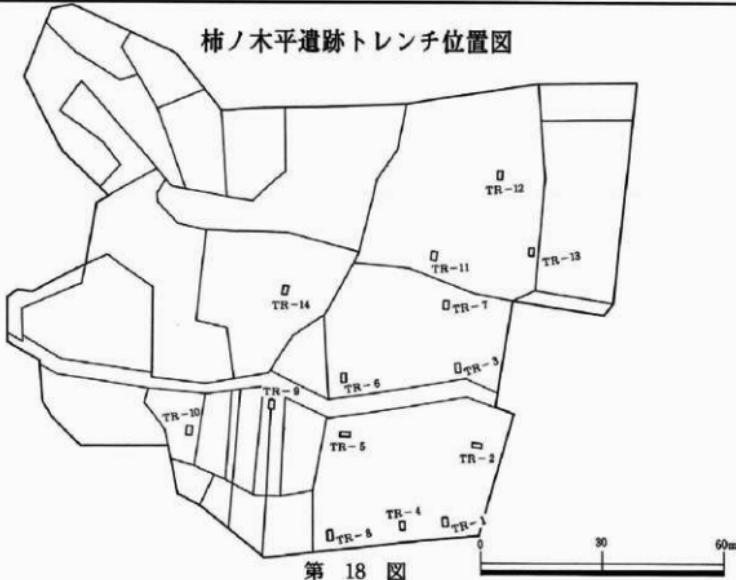
柿ノ木平遺跡

柿ノ木平遺跡位置図



第 17 図

柿ノ木平遺跡トレンチ位置図



第 18 図

〔位置と環境〕

柿ノ木平遺跡は、日南市大字上方字大園1032番地3他に位置している。柿ノ木平遺跡は、上塙田から大堂津港に注ぐ細田川のほぼ中央部分の両岸に広がる水田地帯に接する丘陵地で、当該遺跡から東へ約4、5キロメートルの所には、県指定史跡細田古墳も位置している。

〔調査の経緯〕

今回の調査は、農村資源活用農業構造改善事業に伴う埋蔵文化財の範囲を確認するための調査である。開発予定地は、その全域がすでに周知の埋蔵文化財包蔵地に含まれたため埋蔵文化財保護の為、本調査実施を前提とした基礎データ収集の為に実施した。

確認調査対象地は、畑と杉林、雜木林、竹林などで掘削可能な場所を選んで1m*2mのトレンチを14ヶ所設定した。

〔調査の結果〕

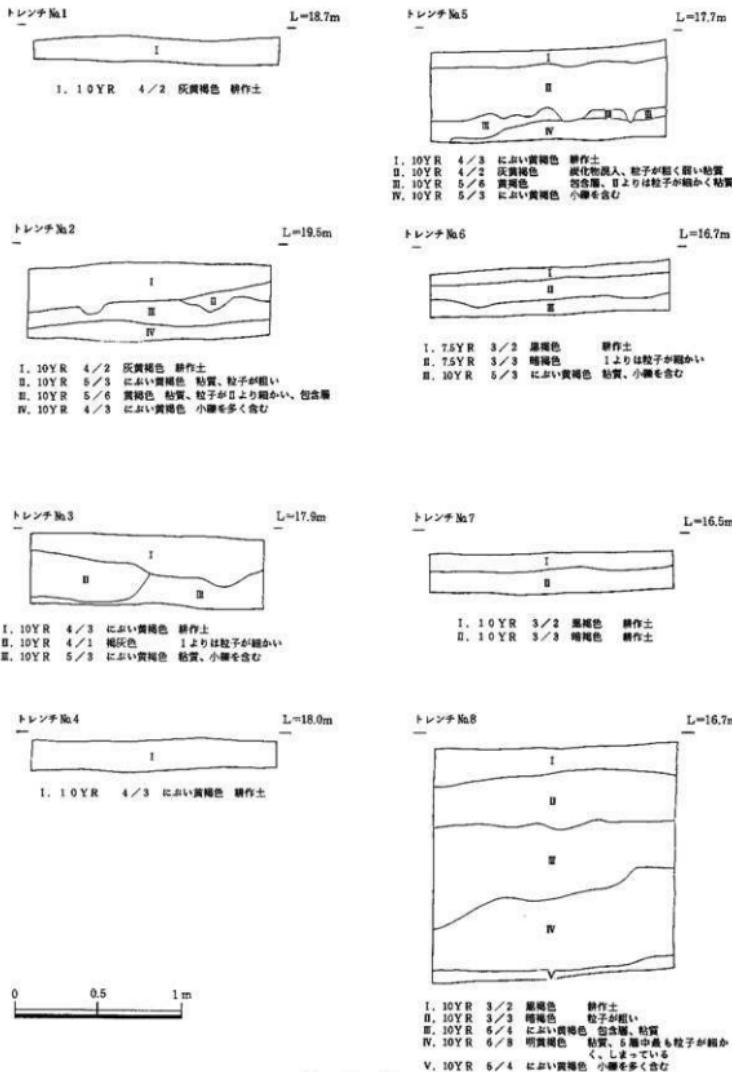
今回の調査の結果、14ヶ所のトレンチ全てから弥生時代の土器片、縄文時代の磨製石斧の一部などが検出された。また、トレンチNO.2からは、柱穴跡も検出された。以上の結果から弥生時代の住居跡等の遺構の存在が充分予想される。開発に先立っては、本調査を実施する必要があることを確認した。

柿ノ木平遺跡全景

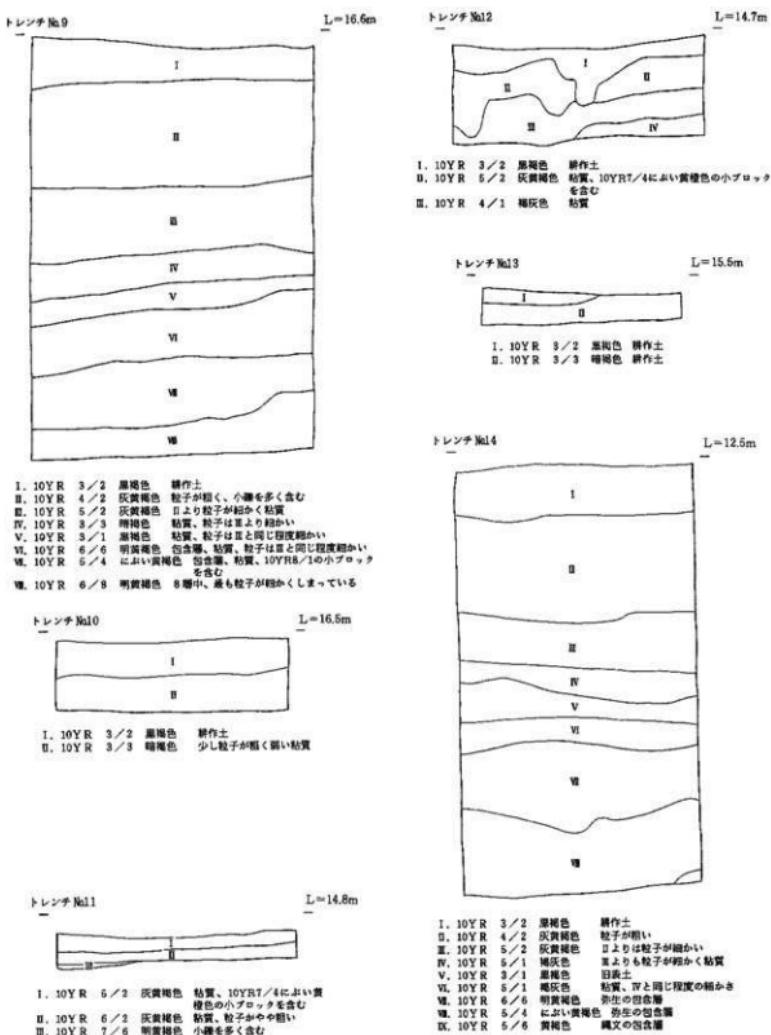


図版 7

柿ノ木平遺跡トレンチ土層断面図（その1）



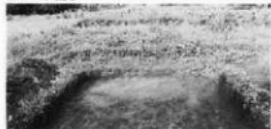
柿ノ木平遺跡トレンチ土層断面図（その2）



第 20 図

柿ノ木平遺跡トレンチ土層断面

トレンチNo.1



トレンチNo.8



トレンチNo.2



トレンチNo.9



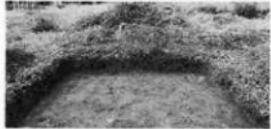
トレンチNo.3



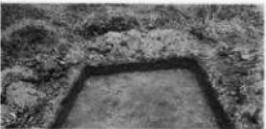
トレンチNo.10



トレンチNo.4



トレンチNo.11



トレンチNo.5



トレンチNo.12



トレンチNo.6



トレンチNo.13



トレンチNo.7



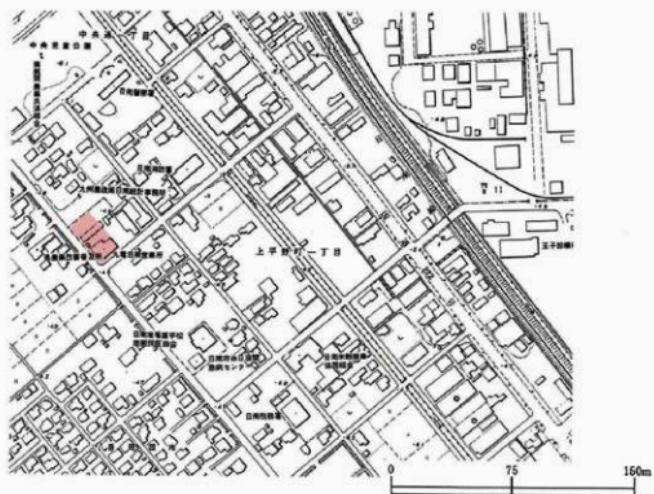
トレンチNo.14



図版 8

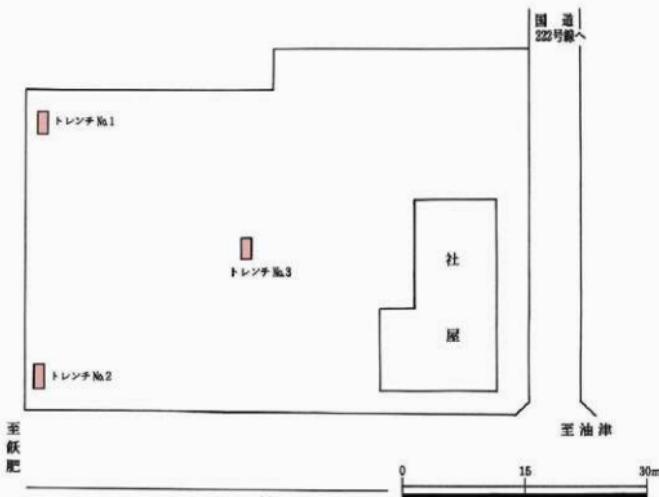
九州電力（株）日南営業所新社屋建設予定地

九州電力株日南営業所新社屋建設予定地位置図



第 21 図

九州電力株日南営業所新社屋建設予定地トレンチ位置図



第 22 図

[位置と環境]

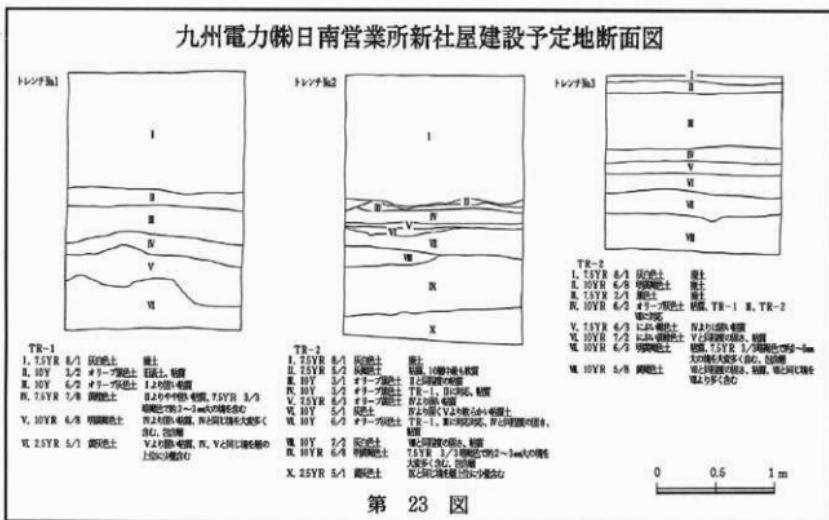
九州電力(株)日南営業所新社屋建設予定地は、日南市中央通1丁目8-8に位置している。当該開発は、国道222号線沿い日南駅から半間へ向かい日南市文化センターを東側へ約500メートルに位置する営業所を解体して新築するものであり、試掘調査は、営業所に隣接する駐車場にて実施した。

[調査の経緯]

今回の調査は、九州電力(株)日南営業所新社屋建設に伴う埋蔵文化財の有無を確認するための調査である。調査対象地は、試掘調査実施時点では、社屋が既存していたので隣接する駐車場にて調査を行った。駐車場内に1m×2mのトレンチを3ヶ所設定して遺構、遺物の確認を行った。

[調査の結果]

今回の調査の結果、3ヶ所のトレンチから1点ないし数点の非常に小さな損傷及び磨耗の激しい弥生土器と思われる土器片を検出できた。しかし、その包含層は土質や立地条件などから川などの氾濫などによる流土ではないかと推定される。従って、遺構などを伴う生活面を有する包含層ではないものと考えられる。



第 23 図

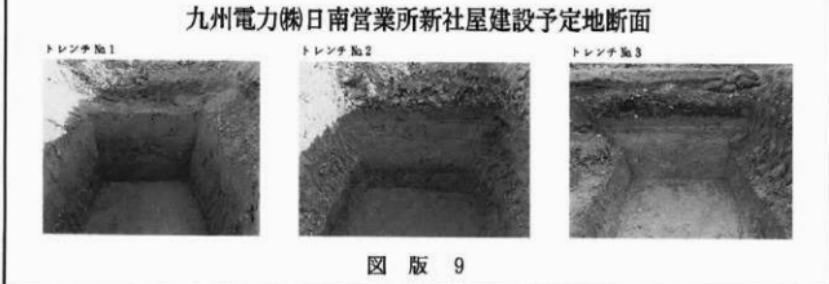
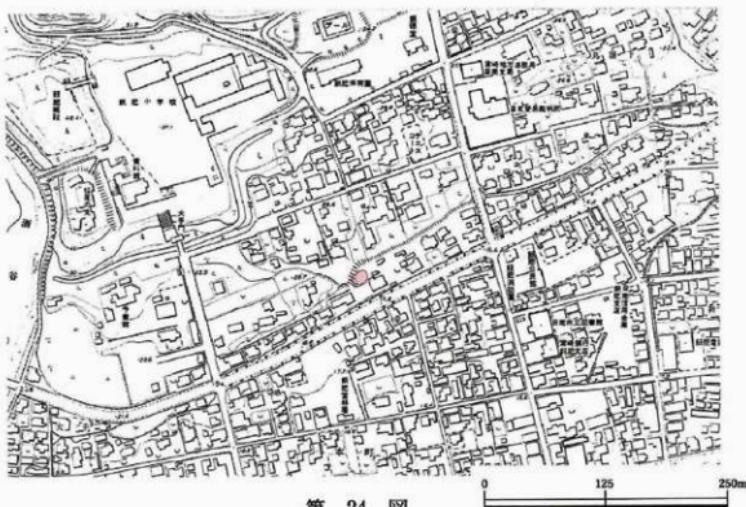


図 版 9

飫肥城下町遺跡

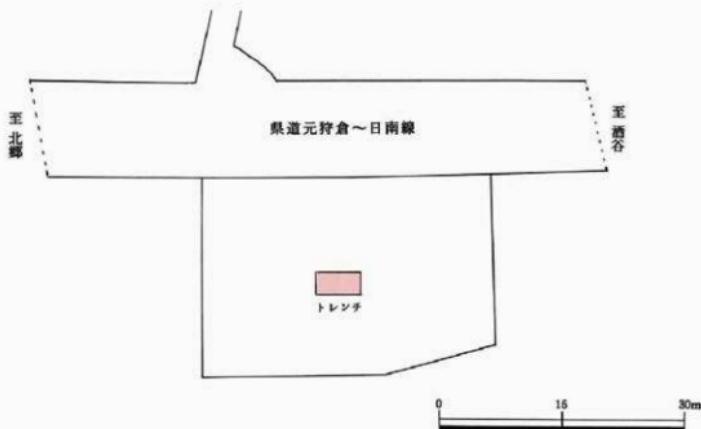
(大塚家)

飫肥城下町遺跡（大塚家）位置図



第 24 図

飫肥城下町遺跡（大塚家）トレンチ位置図



第 25 図

【位置と環境】

飫肥城下町遺跡は、国選定重要伝統的建造物群保存地区を含む周知の埋蔵文化財包蔵地内である。今回調査を実施した大塚家は、大手門から下った通りと県道元狩倉日南線が交差する地点を北郷方面へ500メートルほど行った、日南市大字板敷字十文字8262-20に位置しており、近世の飫肥城下町の地割りによると上級武士等の居住地域にあたる。

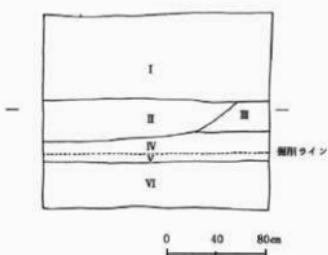
【調査の経緯】

今回の調査は、飫肥城下町遺跡内に位置する大塚家住宅の新築に伴う埋蔵文化財の有無を確認するための調査である。調査対象地は、県道元狩倉日南線に沿った地点に存在しているが、県道の拡幅の際等に、城下町の様子を残す趣は、少し薄くなっているようである。調査では、トレントを1ヶ所設定して構造、遺物の確認を行った。

【調査の結果】

今回の調査の結果、弥生土器と瓦等の遺物を確認した。

飫肥城下町遺跡（大塚家）土層断面図



- I. 黒褐色土
- II. 茶褐色土、瓦・弥生土器を含む
- III. 黒色土
- IV. 明茶褐色土
- V. 茶褐色土
- VI. 黄褐色土、堅くしまる

飫肥城下町遺跡（大塚家）土層断面

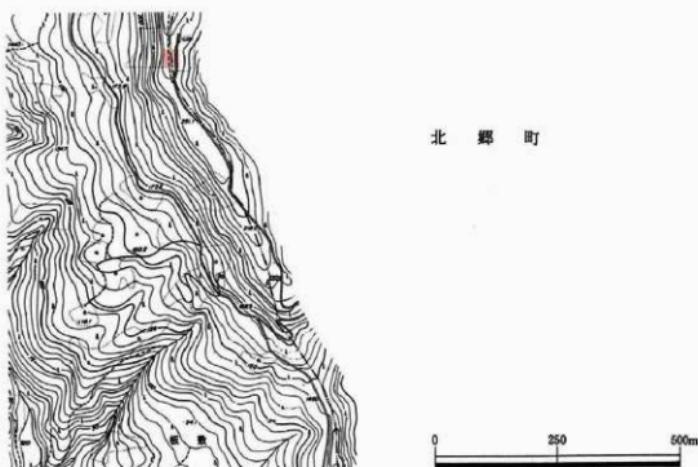


第 26 図

図 版 10

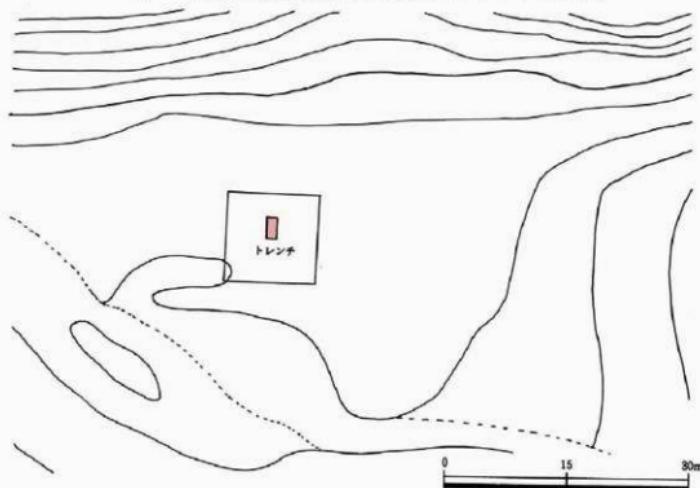
N T T ドコモ携帯電話無線基地局予定地

NTT ドコモ携帯電話無線基地局予定地位置図



第 27 図

NTT ドコモ携帯電話無線基地局予定地トレンチ位置図



第 28 図

〔位置と環境〕

NTTドコモ携帯電話無線基地局予定地は、日南市大字板敷字落合開発3279番地に位置している。今回の調査地は、県道元狩倉日南線今町の公民館から飛ヶ嶺方面へ林道を昇っていった場所に位置し、途中日南市大字殿所1405番地口には、国指定史跡 中ノ尾供養碑が存在する。また、当該開発予定地からは、飼肥城下町一帯と北郷方面を一望することができる。

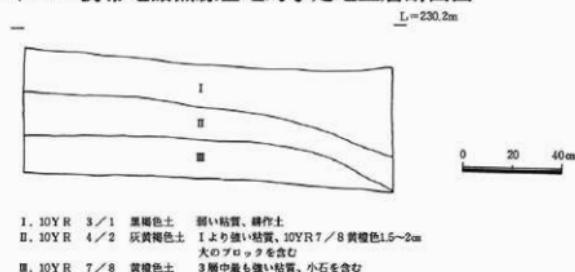
〔調査の経緯〕

今回の調査は、NTTドコモ携帯電話無線基地局開発に伴う埋蔵文化財の有無を確認するための調査である。調査対象地は、主に畑として利用されていたらしいが、現在では荒廃地となっている。今回の調査では対象地内に1m*2mのトレチを1ヶ所設定して遺構、遺物の確認を行った。

〔調査の結果〕

今回の調査の結果、遺構、遺物とも確認されなかった。

NTTドコモ携帯電話無線基地局予定地土層断面図



第 29 図

NTTドコモ携帯電話無線基地局予定地土層断面



図 版 11

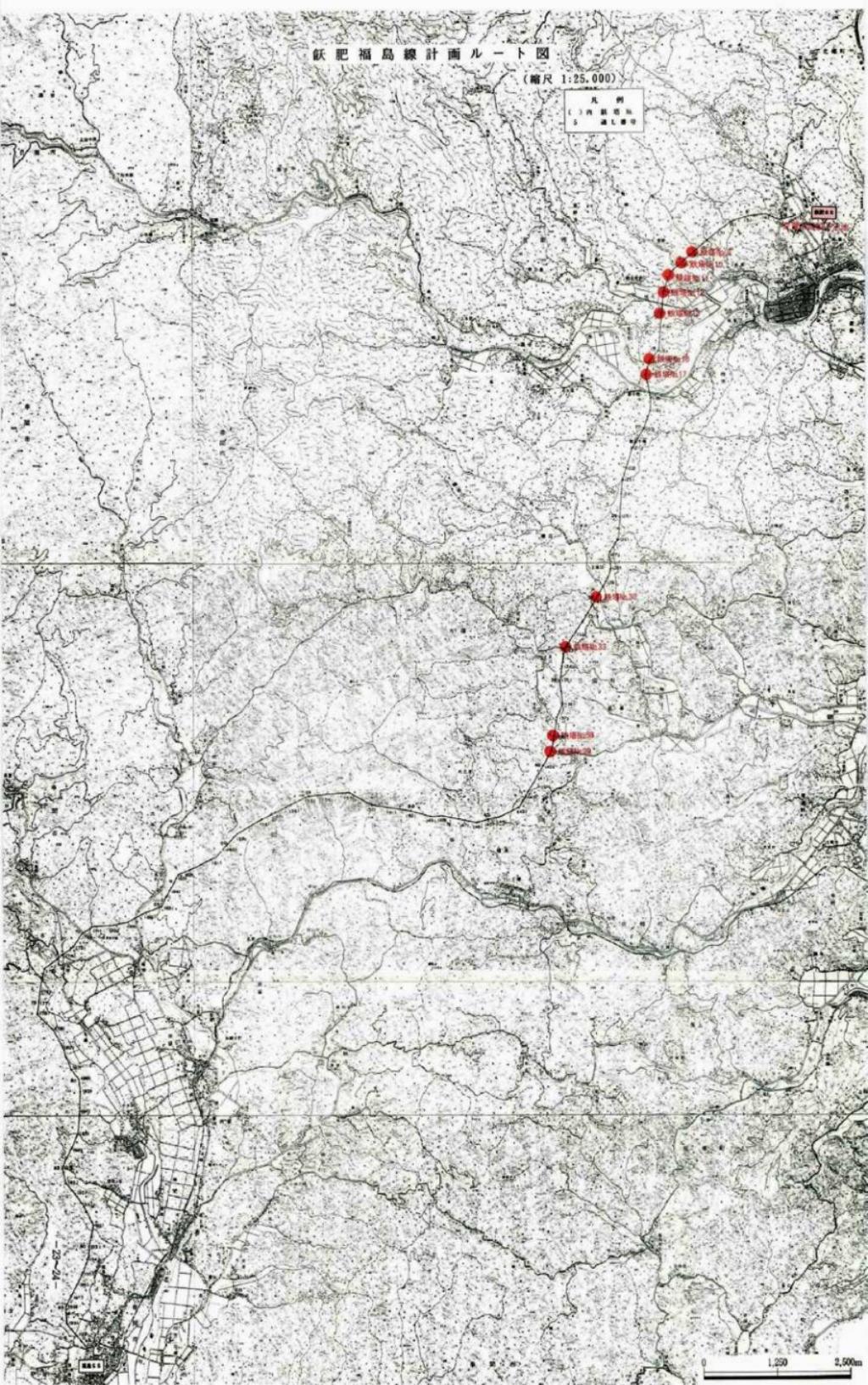
九州電力（株）宮崎支店

66kV飫肥～福島線送電線建設予定地

鉄道計画ルート図

(縮尺 1:25,000)

九門
（三井製鐵所
五島七島）



【位置と環境】

九州電力(株)宮崎支店 66 kV 館肥～福島線送電線設置工事は、日南市大字板敷字小柳の変電所を起点として串間市の福島までの間で予定されている。日南市においては、板敷の変電所を起点として途中、西村(ニシノムラ)、川辺ヶ野(クベガヌ)、覆盆子鶴(イチゴヅル)、塚田(ツカダ)を抜けて茶園(チャエン)を通り福島へ通じていく。この間に日南市では、鉄塔が40本建設される予定であり、この内周知の埋蔵文化財包蔵地4ヶ所を含む。

【調査の経緯】

今回の調査は、九州電力(株)宮崎支店 66 kV 館肥～福島線送電線設置工事に伴う埋蔵文化財の有無を確認するための調査である。鉄塔建設予定地は、全部で40ヶ所あり、その内4ヶ所については周知の埋蔵文化財包蔵地に含まれるので、試掘の対象とした。またその他に地形的に遺跡の存在が予想される鉄塔建設予定地が7ヶ所認められたので、試掘の対象とした。変電所の建設予定地については、その開発面積が1万m²となつたので試掘の対象とした。

【調査の結果】

今回の調査の結果、変電所建設予定地を含む鉄塔建設予定地の全12ヶ所の内4ヶ所で遺跡が、確認された。

今回の試掘予定地には、周知の埋蔵文化財包蔵地が4ヶ所含まれた。その内の2ヶ所「川辺ヶ野遺跡」(鉄塔NO. 16建設予定地)と「上鶴遺跡」(鉄塔NO. 38建設予定地)では、縄文土器片などが検出された。しかし、酒谷上床遺跡(鉄塔NO. 17建設予定地)と燕黒遺跡(鉄塔NO. 30建設予定地)では、遺物、遺構ともに確認されなかった。

今回の調査では、周知の埋蔵文化財包蔵地以外で地形、環境的に遺跡の存在が予想される鉄塔建設予定地を7ヶ所試掘した。その結果、2ヶ所で新たに遺跡が確認された。まず、鉄塔NO. 13建設予定地では、陶磁器類と土鍾等の遺物と柱穴が一つ確認された。またもう一つは、鉄塔NO. 39建設予定地で縄文土器片が確認された。それぞれ子字名を取って「堂之元遺跡」と「木落遺跡」とした。

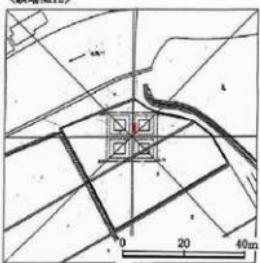
変電所建設予定地は、現在水田として利用されているが、農閑期を利用して建設予定地内に3ヶ所のトレンチを設定した。調査の結果、遺物遺構ともに確認されなかった。

九州電力㈱宮崎支店66kv糸肥～福島線送電線建設予定地トレンチ位置図（その1）

〈鉄塔No.9〉



〈鉄塔No.12〉



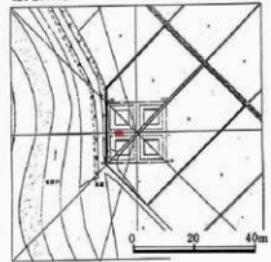
〈鉄塔No.10〉



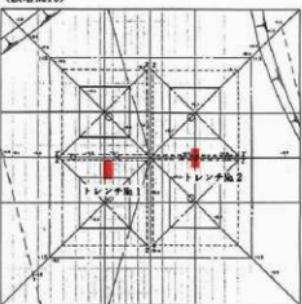
〈鉄塔No.13〉



〈鉄塔No.11〉



〈鉄塔No.16〉

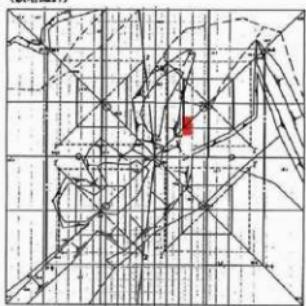


第 31 図

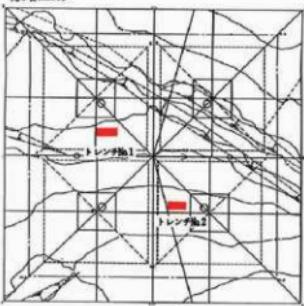
0 10 20m

九州電力梯宮崎支店66kv飫肥～福島線送電線建設予定地トレンチ位置図（その2）

〈鉄塔No.17〉



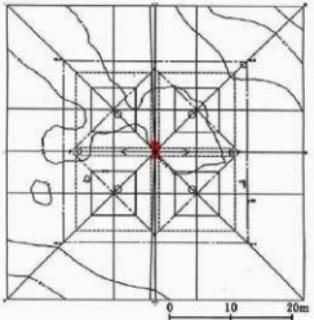
〈鉄塔No.38〉



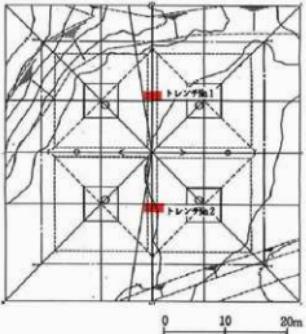
〈鉄塔No.30〉



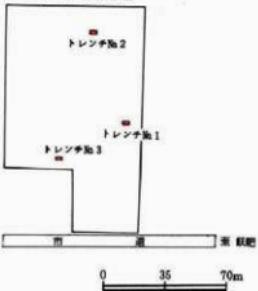
〈鉄塔No.39〉



〈鉄塔No.33〉



〈支電所建設予定地〉

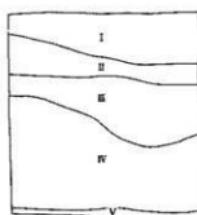


第 32 図

九州電力鶴見支店66kv糸肥～福島線送電線建設予定地土層断面図（その1）

鉄塔No.9 トレンチNo.1

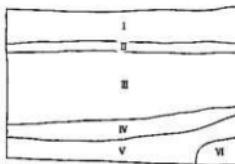
L=111.8m



- I. 10YR 4/2 反黄褐色土 粒子が細かい
- II. 10YR 6/2 灰青褐色土 よりやや強い粘質
- III. 10YR 4/3 にほい黄褐色土 よりやかめの粘質、V層の粒が混入
- IV. 10YR 5/8 黄褐色土 肥厚と同程度の粘質、アカハナ
- V. 10YR 6/3 にほい黄褐色土 地山

鉄塔No.11 トレンチNo.1

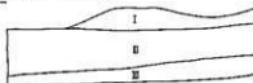
L=23.3m



- I. 10YR 6/3 にほい黄褐色土 強い粘質
- II. 10YR 4/3 にほい黄褐色土 Iより粒子が粗く弱い粘質
- III. 7.5Y 5/1 灰色土 Iより弱い粘質、粒分を多く含む
- IV. 2.5Y 7/1 灰白色土 IIIと同程度の粘質、粒分を多く含む
- V. 2.5Y 6/2 灰黄色土 小石、川砂の層 (Nより石が大きい)
- VI. 2.5Y 6/2 灰黄色土

鉄塔No.10 トレンチNo.1

L=85.0m



- I. 10YR 6/4 にほい黄褐色土 粒子が細かい
- II. 10YR 6/3 にほい黄褐色土 粒子が細かい
- III. 10YR 7/6 明黄褐色土 地山

鉄塔No.12 トレンチNo.1

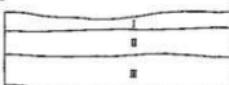
L=22.7m



- I. 5Y 5/5 反カリープ色土 強い粘土質
- II. 5Y 6/3 オリーブ黄褐色土 Iより強い粘土質
- III. N 7/1 灰白色土 Iと同程度の粘土質、粒分を多く含む
- IV. 5Y 4/4 増カリープ色土 IIと同程度の粘土質
- V. 5Y 6/2 反カリープ色土 II、IVより弱い粘土質、水分を多く含む
- VI. 5Y 6/4 オリーブ黄褐色土 Vと同程度の粘土質、Vより水分を多く含む

鉄塔No.10 トレンチNo.2

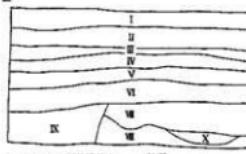
L=89.0m



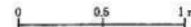
- I. 10YR 4/2 にほい黄褐色土 粒子が細かい
- II. 10YR 5/3 にほい黄褐色土 粒子が細かい
- III. 10YR 7/6 明黄褐色土 地山

鉄塔No.13 トレンチNo.1

L=26.3m

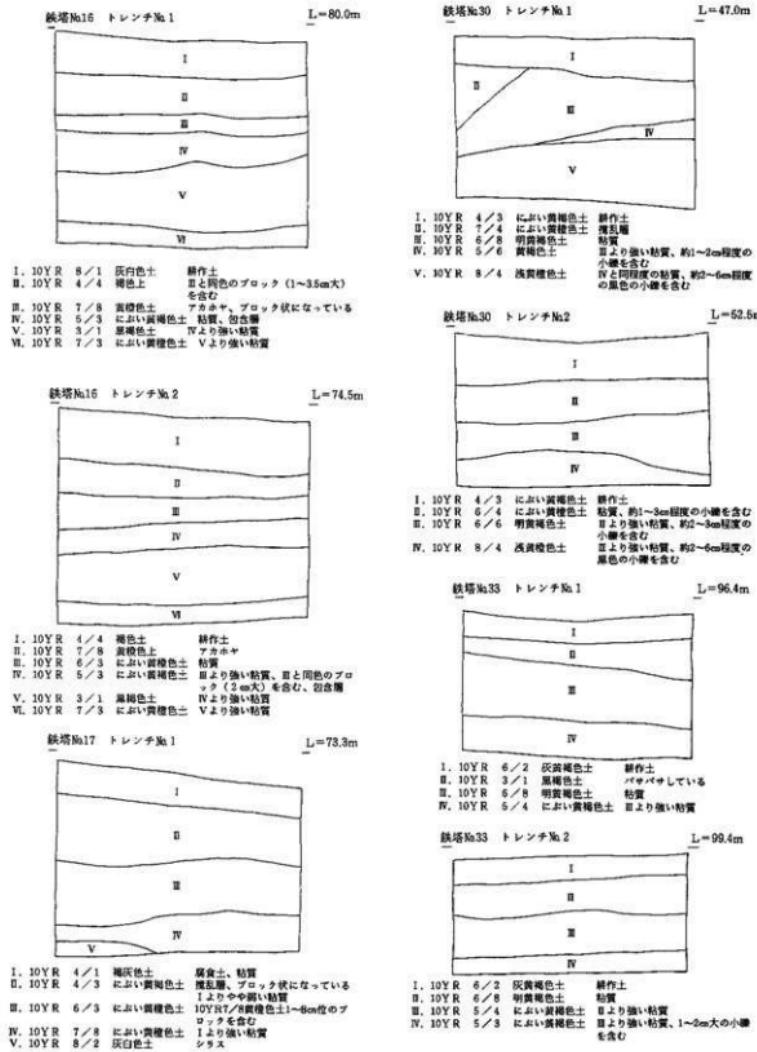


- I. 10YR 5/2 反黄褐色土 粒質
- II. 10YR 6/1 灰灰色土 Iより強い粘質
- III. 7.5Y 5/6 青褐色土 IIより強い粘質
- IV. 7.5Y 5/1 灰灰色土 IIIと同程度の粘土質
- V. 5Y 5/1 灰褐色土 IVと同程度の粘土質
- VI. 7.5Y 5/1 灰褐色土 運物出土
- VII. 7.5Y 5/2 灰褐色土 Vよりやかめの粘質
- VIII. 7.5Y 5/2 灰褐色土 VIと同程度の粘土質、水分を多く含む、包合層
- IX. 10YR 7/3 にほい黄褐色土 Vより弱い粘質、Vより水分を多く含む、小石含む
- X. 10YR 5/1 灰灰色土 VIと同程度の粘土質、Vより水分を多く含む、林穴か
- XI. 10YR 6/3 にほい黄褐色土 I～4cm次の小石を多く含む

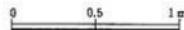


第 33 図

九州電力蒲原支店66kv鉄塔～福島線送電線建設予定地土層断面図（その2）



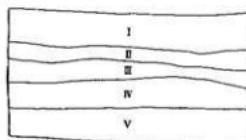
第 34 図



九州電力福岡支店66kv糸肥～福島線送電線建設予定地土層断面図（その3）

鉄塔No.38 トレンチNo.1

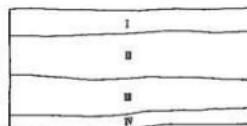
L=76.8m



- I. 10Y R 3/3 暗褐色土 粘性土
- II. 10Y R 5/3 に近い黄褐色土 目と同色のブロックを含む
- III. 10Y R 6/8 明黄色土 アカホナ
- IV. 10Y R 6/4 に近い黄褐色土 硬い粘質
- V. 10Y R 5/2 黄褐色土 粘質、包含物

変電所建設予定地 トレンチNo.1

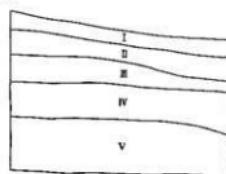
L=14.5m



- I. 2.5Y 6/2 灰黃色土 粘質
- II. 10Y 5/1 灰色土 粘質、I層より強い
- III. 10Y 4/1 灰色土 粘質、D層より強い
- IV. N 7/ 灰白色土 4層中最も強い粘質

鉄塔No.38 トレンチNo.2

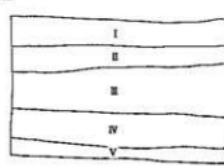
L=69.8m



- I. 10Y R 3/3 暗褐色土 粘性土
- II. 10Y R 5/3 に近い黄褐色土 目と同色のブロックを含む
- III. 10Y R 6/8 明黄色土 アカホナ
- IV. 10Y R 6/4 に近い黄褐色土 硬い粘質
- V. 10Y R 5/2 黄褐色土 粘質

変電所建設予定地 トレンチNo.2

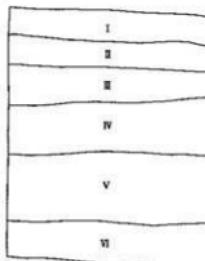
L=14.9m



- I. 7.5Y 7/2 灰白色土 粘性土
- II. 10Y 6/1 灰色土 粘質、5YR 5/8赤褐色、無機物を多く含む
- III. 10Y 5/1 灰色土 日より強い粘質、Dと同様の無機物を少量含む
- IV. 10Y 4/1 灰色土 日と同程度の粘質で水分を多く含む、無機物を含まない
- V. 7.5Y 4/1 灰色土 IVより水分を多く含む、粘質

鉄塔No.39 トレンチNo.1

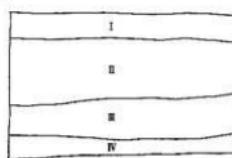
L=67.2m



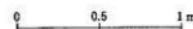
- I. 10Y R 3/1 暗褐色土 粘性土
- II. 10Y R 5/2 黄褐色土 粘質
- III. 10Y R 7/8 黄褐色土 Dより強い粘質
- IV. 10Y R 6/8 明黄色土 アカホナ、Dと同程度の粘質
- V. 10Y R 6/3 に近い黄褐色土 包含物、IVより強い粘質
- VI. 10Y R 5/3 に近い黄褐色土 Vより強い粘質、7~10cmの大いの粘土ブロック含む

変電所建設予定地 トレンチNo.3

L=17.0m



- I. 5Y 灰色土 粘性土、水分を多く含む
- II. 2.5Y 暗灰黄色土 粘質、5YR 5/8明赤褐色、無機物を多く含む
- III. 7.5Y 灰色土 Dより強い粘質、Dの無機物を含まない
- IV. 7.5Y オリーブ褐色土 IIIより強い粘質



第 35 図

九州電力㈱宮崎支店66kv糸肥～福島線送電線建設予定地土層断面（その1）

鉄塔No.9



鉄塔No.10 トレンチNo.1



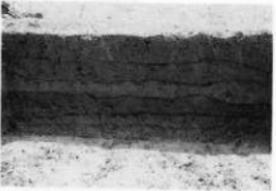
鉄塔No.10 トレンチNo.2



鉄塔No.11



鉄塔No.12



鉄塔No.13



鉄塔No.16 トレンチNo.1



鉄塔No.16 トレンチNo.2



鉄塔No.17



図版 12

九州電力株宮崎支店66kv糸肥～福島線送電線建設予定地土層断面（その2）

鉄塔No.30 トレンチNo.1



鉄塔No.38 トレンチNo.2



鉄塔No.30 トレンチNo.2



鉄塔No.39



鉄塔No.33 トレンチNo.1



変電所建設予定地 トレンチNo.1



鉄塔No.33 トレンチNo.2



変電所建設予定地 トレンチNo.2



鉄塔No.38 トレンチNo.1



変電所建設予定地 トレンチNo.3



図版 13



【殿所試掘現場にて】

須志田 修 鎌田留次郎
黒木 正男 前田マサ子 大田原俊太郎
谷口キヨ子 福田スエ 黒木カヨ 田畠フミ子 鎌田和枝



【弧塚古墳にて】

太田 忠 米倉 厚 福田福一 大田原俊太郎 樹田清次
鎌田和枝 田畠年行 的場丈明 前田マサ子 福田スエ 田畠フミ子

日南市埋蔵文化財調査報告書 第6集

平成8年度 日南市内遺跡発掘調査概報

1997年3月

編集発行 日南市教育委員会
〒887 日南市中央通1丁目1番地1
電話 0987-31-1145

印 刷 (有)ヤノオフセット
日南市星倉2丁目1番地10
電話 0987-25-0162